

㊦ ネットワーク負荷テスト自動化システム (トラフィックジェネレータ)

メーカー: SpirentCommunications社、型式: Avalanche290

■ Webサーバ、ネットワーク周辺機器に対して負荷ストレスを発生させることが可能。

- Webサーバ、ネットワーク周辺機器の性能評価が可能です。
- HTTPなどのアプリケーショントラフィックを発生させるクライアントとサーバを擬似する負荷発生装置で、サーバに対しても負荷をかけることができます。

■ Avalanche (アバランチ)

- Webサーバ、ネットワーク周辺機器のストレステストを行う専用の機器です。使いやすい専用GUIをもち、被試験対象のネットワークインフラの構成、およびネットワーク機器に対して、様々な種類のデータトラフィックを印加し、非常に高い負荷に耐えられるように、評価することが可能です。

● 発生できる負荷の量

- ✓ HTTP 1.0 : 45,000 トランザクション/秒
- ✓ HTTPs 1.0 : 6,000 トランザクション/秒
- ✓ HTTP同時接続数 : 120,000 コンカレントコネクション
- ✓ HTTP帯域 : 1.2Gbps
- ✓ FTP : 11,000セッション/秒
- ✓ DNS : 55,000セッション/秒

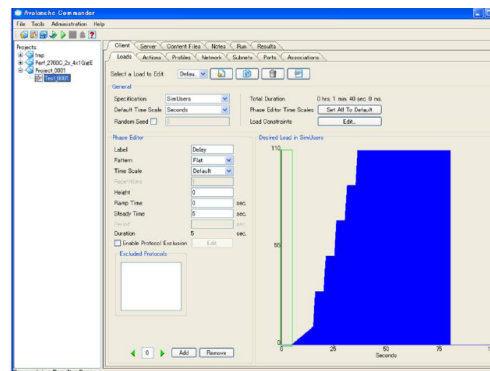


■ 特長

- クライアント/サーバのエミュレーションが可能なプロトコルは、以下のとおりです。
 - ✓ HTTP, FTP, DNS, Telnet (デフォルト)
 - ✓ Mail (SMTP/POP3/IMAP4)
 - ✓ Streaming (Windows Media, Quick Time, Real Proxy, MM4, RTSP/RTP, RTMP, RTPMPT)
 - ✓ Multicast (Video on Demand)
 - ✓ SSL V2, V3, TLS V1 (HTTPS), IPsec, PPPoE, DHCP
 - ✓ 802.1x, NAC, Radius, CIFS
 - ✓ SIP
 - ✓ Capture and Replay (NFS, TFTP, P2P, IM etc...)
 - ✓ DDoS, SANs Top20 (Stateful Attack)

■ 主な仕様

- HTTPのクライアント/サーバエミュレーションが可能
- ユーザ名やパスワードなどのユニークな設定やSOAPを使用したWebサービスサイトのエミュレーションが可能
- TCPレイヤの詳細な設定 (最大セグメントサイズ、Windowsサイズ、リトライの回数/時間、ディレイタイムアウト値etc.)が可能
- 大きさ : 10.1cm H×22.8cm W×27.9cm D
- 重さ : 約3.2kg



The screenshot shows the 'Test Results' window in the Avalanche Commander software. It displays a table of test runs with columns for Run ID, Test Name, Run Name, Start Time, End Time, C. Attempts, S. Attempts, and S. Success Rate.

Run ID	Test Name	Run Name	Start Time	End Time	C. Attempts	S. Attempts	S. Success Rate
1	Test_0001		2011/08/09 10:02:11	10:02:11	2	2	100%
2	Test_0002		2011/08/09 10:04:41	10:04:41	2	2	100%
3	Test_0003		2011/08/09 10:07:11	10:07:11	2	2	100%

公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団
社会システム実証センター

〒819-1122 糸島市東1963-4

TEL : 092-331-8510 FAX : 092-331-8515

URL : <http://jiss.ist.or.jp/> e-mail : admin@jiss.ist.or.jp

